



体長4mmほどの小さい  
テントウムシですが、  
ミカンの害虫のカイ  
ガラムシを食べてくれる天敵です。



ベダリアテントウ  
2016.4.30 美浜町オレンジライン



ナナホシテントウ  
2016.2.18  
美浜町布土

翅の一番前の黒い紋はハート型をしている子が多いです。写真データのように土手の草むらでは冬でも活動しています。

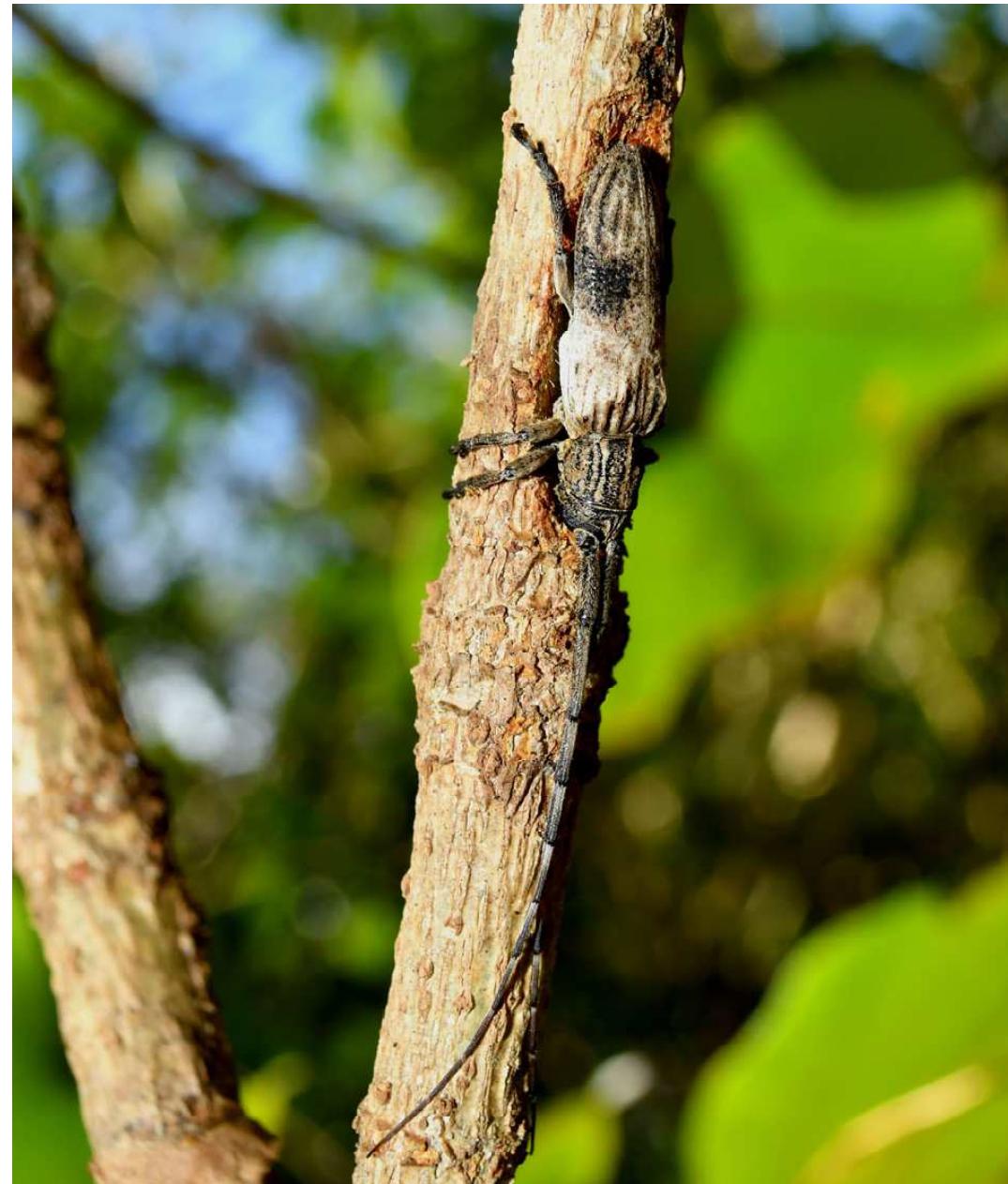
幼虫、成虫とも野菜などの害虫のアブラムシを食べる天敵です。成虫はススキなどの株元で夏越ししています。



美しい甲虫で、幼虫は枯れたエノキやカキノキなどの材を食べ、成虫はこうした植物の葉を食べます。成虫は夏に出現し、美浜町ではこの地域に多いエノキでよく観察できます。

ヤマトタマムシ(エノキの葉上)

2017.8.3 美浜町オレンジライン



# タテジマカミキリ

2020.1.30

## 美浜町オレンジライン

カクレミノなどにつくカミキリムシです。カクレミノの小枝にしがみついて、成虫で越冬します。落ちることはありません。



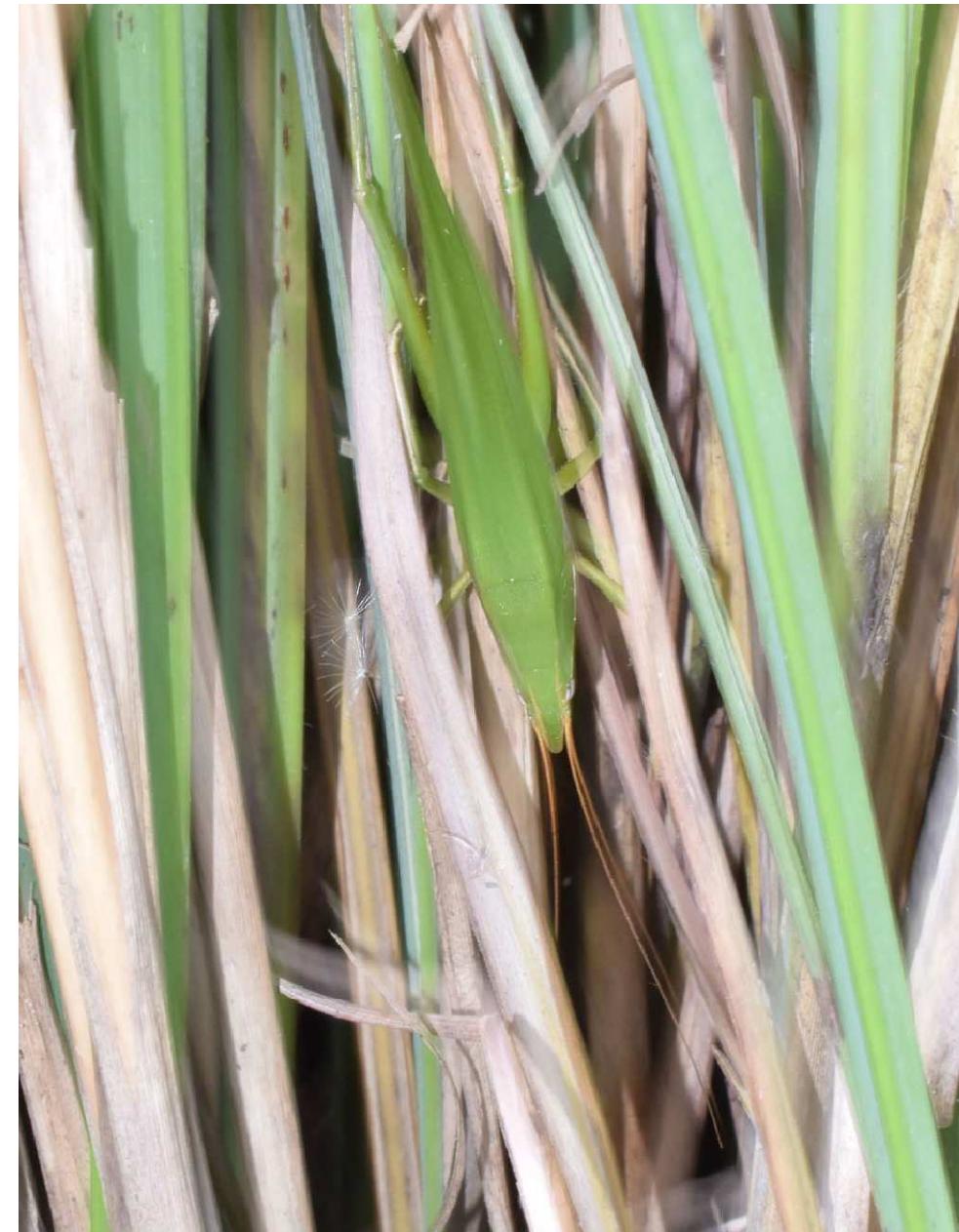
マツノマダラカミキリ  
2021.6.26 美浜町大池

松枯れを起こす外来種のマツノザイセンチュウ(体長1mmほどの線虫)を運ぶカミキリムシです。このため大池海岸のクロマツ林はほとんど枯れてしまいました。



ニホンミツバチ (神社に営巣)  
2022. 6. 1 美浜町時志

在来のミツバチです。外来のセイヨウミツバチが増加傾向にある中で、美浜町では神社の建物などで毎年のように営巣が観察されています。ミカンなどの花もよく利用できる環境にあるためとも考えられます。



# クビキリギス

(ススキの株元で越冬する成虫)

2016.1.7 美浜町布土

ススキなどの株元で成虫で越冬するキリギリスの仲間です。必ず頭を下にしています。ススキの株は断熱性があるので、いろんな昆虫が越冬しています。



ツチイナゴ成虫  
2015.10.21 美浜町布土



ツチイナゴ幼虫  
2015.8.15 美浜町時志

ススキなどの葉を食べるイナゴの一一種です。ススキなどの株元で成虫で越冬しますが、やはり成虫越冬のクビキリギスとちがって頭は上です。